

生きがい

11月号

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園

新居浜市上原二丁目一
代表者会 広報委員会
(☎四四八二六)

コロナ禍の今 乗り越えましょう

高齢者生きがい創造学園
代表者会 会長 尾藤 哲郎



令和2年度より会長になっておりますが、令和3年度の今までの1年半の期間の中で、コロナ禍により十分な学園活動が出来ませんでした。皆様も家に閉じこもり、憂鬱な日々を過ごされた事でしょう。

一筋の光として、ワクチン接種が始まり、私も7月11日(日)に2回目の接種が完了しました。これで、県外の旅行にも行けそうです。

旅行といえば、私が旅行に出かけるといような事がありました。その一つとして、今から5年ほど前に3泊4日の北海道旅行に出かけました。

2・3日目は、この年から始まったガーデン街道めぐり(風のガーデン・真鍋庭園・千年の森・六花の庭・紫竹ガーデン)。このツアーの参加者、なんと私と妻の2人だけでした。

ガイドさんからは、各ガーデンの見学時間は自由で、気に入れば長い時間を、そうでなければ短くしますと言われました。食事も4人(我々+運転手+ガイド)ワンテーブルでした。途中でのトイレ休憩もコンビニ(北海道のコンビニの駐車場は広い)で済みました。

宿泊は「十勝温泉 豆陽亭」ここに50人乗りの大型バスで到着しました。その玄関前には、女将を始め20人ほどのスタッフが出迎えてくれましたが、そこで降りてきたのは、2人だけ…皆さん啞然としていました。楽しく、印象に残る旅行でした。

当学園は高齢者の集まりですので、ほとんどの方がこの「生きがい」を読まれている時は接種が終わり、集団免疫が出来ていると思われる。学園再開後は、既にグラウンドゴルフ大会・ウォーキング大会・ラージボール卓球大会は中止等が決定していますが、皆様には各サークルの活動に、また予定どおり開催される学園祭に、張り切って参加して下さいようお願いいたします。

まだまだ終息の見通しがつかない厳しい状況が続きますが、この機会に体力・気力を養い、令和4年度は改修工事のため休園になりますので、その間ゆっくり休養していただき、令和5年度からフルに活動しましょう。

「コロナ禍の今 乗り越えましょう!!」

日	曜	午前	午後
1	月	あかがねGGゴルフ 桃山D(卓球) 墨友(書道) さくら(茶道) いとこの(組み木)	桃山B(卓球) 和音(ピアノ) コンテニュー(ハーモニカ) ウッド(組み木)
2	火	ピアノ教室 篆刻教室 別子GG(ゴルフ) 桃山E(卓球) みどり(茶道) ワルツ(ダンス) 絵手紙など	桃山A(卓球)
4	木	郷土を歩く 別子GG(ゴルフ) 亀池B(陶芸) サンシャイン(写真) 書龍(書道) 桃山D(卓球)	桃山E(卓球) 絵手紙あけほの 亀池B(陶芸)
5	金	広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) 弥生(生け花) メヌエット(ピアノ)	桃山A(卓球) 山雄会(カラオケ) なごみ(茶道)
8	月	グラウンドゴルフ教室 ラージボール卓球教室 桃山D(卓球) あすなろ(俳句) 書楽(書道) ねこやなぎ(川柳)	桃山B(卓球) 百描会(美術) コンテニュー(ハーモニカ) いずみ(短歌)

「生きがい」発行のおことわり

広報委員会

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、高齢者生きがい創造学園が休園となつたことにより、「生きがい」9月号・10月号は休刊となりました。

10月19日から学園の活動が再開されましたので「生きがい」の発行も次のとおり再開いたします。

一 11月号は、休刊した9月号に投稿していただいた原稿と、10月号の原稿との合併号とします。ただ、「生きがい」の原稿は3ヶ月前に依頼していますことから、原稿によっては季節等に齟齬等が生じます。御理解の程よろしく願います。

二 12月号は9月初旬にサークルの代表者等に原稿依頼し、従来のとおり発行しますので、代表者は学園生に原稿の投稿を依頼していただくようお願いいたします。投稿を依頼された学園生はサークルの紹介、活動内容、感想、体験談、旅行記等自由ですので、投稿をお願いします。なお、原稿は11月10日までに学園の窓口に提出をお願いします。

令和3年度 役員

役員(委員会)											役員															
文化		音楽		体育		広報		総務			会計監査	会計	顧問	副会長	会長											
副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長	副委員長	委員長																	
秋山 徳孝	藤原 年治	飯塚 紀夫	日野 富夫	藤田 哲夫	徳本 勝彦	伏見 英昭	篠原 貢	政岡貞次郎	久門 直之	大林 弘規	細川 衛	瀬崎 貞三	亀井喜一郎	石川美砂子	岡 憲朗	近藤 茂子	高橋 正明	田坂 重只	日野 富夫	野口 憲一	田坂 重只	近藤 茂子	伊藤 勝美	藤田 哲夫	尾藤 哲郎	
絵手紙あけぼの(絵手紙)	書楽(書道)	ウッド(組み木)	モーツァルト(ピアノ)	コンテニュー(ハーモニカ)	山雄会(カラオケ)	桃山D(卓球)	フレッシュ2009(歩く)	別子GG(グラウンドゴルフ)	広瀬GG(グラウンドゴルフ)	モーツァルト(ピアノ)	ねこやなぎ(川柳)	短歌みらい(短歌)	つれづれ(俳句)	なごみ(茶道)	みどり(茶道)	さくら(茶道)	ねこやなぎ(川柳)	桃山A(卓球)	モーツァルト(ピアノ)	モーツァルト(ピアノ)	桃山A(卓球)	桃山A(卓球)	さくら(茶道)	クロワッサン(料理)	コンテニュー(ハーモニカ)	絵手紙令和(絵手紙)

15月	12金	11木	10水	9火	日曜
ウッド(組み木) さくら(茶道)	グラウンドゴルフ教室 桃山D(卓球) 亀池A(陶芸) 墨友書道	ハッピーダンス教室 茶道教室 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) ピアノ10(ピアノ)	四季の組み木教室 写真教室② 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球) 書峰(書道) ダ・カーポ(ピアノ)	書道教室 亀池A(陶芸) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) アルカディア(ハーモニカ)	家庭菜園教室 絵手紙教室 亀池B(陶芸) ハーモニー(ピアノ) 桃山E(卓球) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス) 短歌みらい(短歌)
桃山B(卓球) いとこの組み木 亀池A(陶芸) 和音(ピアノ) コンテニュー(ハーモニカ)	桃山A(卓球) 山雄会(カラオケ)	桃山E(卓球) モーツァルト(ピアノ) のこのこ組み木 コーラスひろせ	桃山B(卓球) 亀池A(陶芸) ピアノコンチエルト	幸齢社会を賢く生きる 絵手紙はなみずき 亀池B(陶芸) リスト(ピアノ) 桃山A(卓球)	午前 午後

書道サークル 墨友

学びつ 墨(い)じ

「学びて時に之を習う亦説ばしからずや」の言葉が論語の中にあります。論語の授業は、会社の社員教育の中の一環として社外から招いた講師の先生から受けたことが有りました。この講師は、大学の教授で主に論語の授業をする先生でした。(少し時代遅れの授業だとその頃思ったものでした)。戦後二十年、食糧難も一段落して、生活環境も豊かになった頃でした。

それから、高度成長、オイルショック、人員削減、合理化等の言葉が示すように、忙しい日々が続きました。ゆっくりと振り返ることなど出来ない私でした。

現在私は会社を定年退職して、生きがい創造学園の墨友のサークルで書道を習っています。(このサークル以外にも短歌と篆刻を受講しています)サークルの時間は、先生が字のへたな私に、丁寧に教えてくれます。うまく書けることなど、あまり意識せず、楽しく過ごす時間です。サークルの同年配の人と話ができる楽しい時間です。

現在コロナの拡散が問題となり、学園での活動は出来なくなっています。早くコロナが終息して、本来の授業が再開される様願っています。

(中萩 林 勇夫)



川柳サークル ねこやなき

鴉の家族の紐帯



あかがねミュージアム第2駐車場の桜の木を囲んでいる鴉の一家がいました。番の親鳥と巣立ちしたばかりの二羽の子鴉です。

ある日、鶯が子鴉を襲いました。親鳥は必死に子鴉を庇うのですが、その甲斐無く一羽の子鴉が鶯に捕まります。それでも親鴉が鶯に襲いかかっている、鶯は子鴉を放して飛び去りました。

鶯に襲われた子鴉は羽を傷つけられて羽ばたきことが出来なくなりました。それでも怪我をした子鴉は飛べないながらもすくすくと成長しているように見えました。

この間、親鴉は電線等に止まって「カーカー」と傷ついた子鴉を激励するように一日中鳴いていました。また、鶯の襲撃から逃れた子鴉は、傷ついた子鴉と一緒に田んぼの中を歩いているのが、目撃できました。鴉の家族としての紐帯を感じる風景です。

それから一ヶ月位経た頃、怪我をした子鴉は、羽をいっばいに広げて勢いよく走るようになりましたが、羽ばたきことはできませんでした。

この状態がしばらく続いたのですが、いつの間にか鴉の一家は、第2駐車場から姿を消していました。傷ついた子鴉は傷が癒え、鴉一家はどこかで元気に過ごしていると思っております。

七つの子の里に帰った鴉の子

(金子 高橋 正明)

日	曜	午前	午後
16	火	ピアノ教室 篆刻教室 絵手紙教室 亀池B(陶芸) 別子GG(ゴルフ) 桃山E(卓球) みどり(茶道) ワルツ(ダンス)	陶芸教室 桃山B(卓球) 絵手紙令和
17	水	いきいきアート教室 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) 書心(書道) アルカディア(ホームカ) 美味しんぼ(料理)	
18	木	写真教室② 四季の組み木教室 亀池B(陶芸) 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球) 書龍(書道) フレッシュ2009(歩く)	桃山E(卓球) 亀池B(陶芸)
19	金	茶道教室 書道教室 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) さつき(生け花) メヌエット(ピアノ)	桃山A(卓球) 山雄会(カラオケ) なごみ(茶道)
22	月	グラウンドゴルフ教室 ラジボール卓球教室 桃山D(卓球) つれづれ(俳句) 書楽(書道)	桃山B(卓球) 百描会(美術) コンテニュー(ホームカ)

陶芸サークル 亀池A

陶芸サークルに入って

私がサークルに入ったのは、昨年教室で指導していただいたのですが、その時、たまたま篠原雅士先生と向かい合う一番前の席であったのが幸いして、初心者の私はすぐ先生に作品作りの指導をお願いしたのです。それで作品は立派に出来、そうこうしているうちに一年が過ぎてしまいました。

教室が終了した時、頭の中は空っぽで、作品を作る技術は何もないことに気がつき、もう一年は勉強しなければと思い、サークルに入らせていただきます。

サークルに入ってから自分の頭で考えなければと思い実践しています。何といっても土作りが全く下手であることから、とりあえず土に慣れるよう何回もこねることを一所懸命に練習しており、私の下手さ加減にあきれた先輩同僚の方から作業のコツを教えてくださいました。

土をこねていると小学生に帰ったように無邪気になった気がします。先輩方の作品は素晴らしいとは思いますが、今の私にとっては土をコネコネして作品らしき物が出来たらいいという気持ちで一杯です。

来年も陶芸サークルを続けたいのですが……。

(泉川 石丸 好忠)



書道サークル 書龍

趣味が多いと 惚けるの？



早期退職をして数年が過ぎた頃、友人が高齢者生きがい創造学園で書道を習っていることを知った。私も習いたいと思い書道教室に申し込んだ。以前に少し習っていたが、久しぶりの書道で少し不安だったけれど楽しく修了することができた。その後、書道サークル「書龍」に入会させてもらった。月日が経つのは早いもので六年目となった。私の趣味の一つである。他に絵手紙(サークルひよこ)と昨年十一月より始めた篆刻。好きなことをするのは楽しい。好きなことは続けられる。

今年度、新型コロナウイルス感染拡大により二度目の高齢者生きがい創造学園の活動が休園になった。息子が家に来た時に、そのことを話すと「お母さん、趣味(習いごと)が多いと惚けるらしいよ」と言われた。半信半疑で「いくつくらいまでならいいんだろう」と聞くと、即座に「三つくらいじゃない」と言った。私の趣味(習いごと)は、今のところ三つ。良かった。内心ホッとした。と同時に、これ以上増やせないと思った。趣味が多いと本当に惚けやすくなるのだろうか。理解したい。

皆さんはどう思いますか。サークル活動ができず、ゆったりすぎる日々を過ごすほうが惚けそうである。早く、以前のような普通の生活に戻ることを願っている。

(垣生 林 隆子)

日曜	24 水	25 木	26 金	29 月	30 火
午前	書道教室 幸齢いきいきアート教室 広瀬GG(ゴルフ) 亀池A(陶芸) 桃山C(卓球) アルカディアハーモニカ クロワッサン料理	郷土を歩く 別子GG(ゴルフ) 亀池B(陶芸) 絵手紙ひよこ 桃山D(卓球) 書峰書道 ダ・カーポ(ピアノ)	ハッピーダンス教室 茶道教室 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) ピアノ10(ピアノ)	あかがねGG(ゴルフ) 桃山D(卓球) のこのこ組み木	家庭菜園教室 ピアノ教室 篆刻教室 絵手紙教室 亀池B(陶芸) 別子GG(ゴルフ) 桃山E(卓球) ワルツ(ダンス)
午後	桃山B(卓球) ピアノコンチエルト 絵手紙レッドパール 亀池A(陶芸)	桃山E(卓球) モーツァルト(ピアノ) 亀池B(陶芸) コーラスひろせ	桃山A(卓球) 山雄会カラオケ	桃山B(卓球) コンテニューハーモニカ	桃山A(卓球) 絵手紙すみれ 亀池B(陶芸)

※状況により予定を変更する場合がございます。詳しくは各サークル代表者にお問い合わせ下さい。

俳句サークル あすなろ

生きがい

平成九年度の「俳句教室」を受講させて頂き、俳句については何も知識がなく、一から丁寧に、阪上史琅先生の指導を受けました。

翌年度から、一年先輩の、俳句サークルの、「あすなろ」に入会させて頂きました。多くの先輩と仲良く毎回どんな句を発表するのかと大変楽しみでした。

私の初めての俳句

旅先のハウスの中の冬牡丹

同年度には講座の「郷土を歩く」にも入会し、少し不安でしたが、会合を重ねると興味も湧き、次回を待ちどおしくもあり、胸を膨らませて、ウォークの楽しさを知りました。その後、サークルを立ち上げて、「ウォーク二〇〇〇」と名付けて現在に至っています。今まで最も印象に残った場所は、周囲約三千口程の要塞のある小島の砲台跡です。

コロナのため昨年と今年も、学園祭と市民俳句大会等が中止となり残念です。

令和二年三月迄は、阪上史琅先生に長い間本当にお世話になりました。十月から福永立青先生に変わって現在に至っています。

(船木 真田 靖枝)

あすなろ 句会の開催中



絵手紙サークル すみれの皆さん

絵手紙サークル すみれ

出合いに感謝

今年、八十歳になりますが、最近、物忘れが酷くなり自分ながら驚いています。今使っていた用具の置き忘れ、片付けた場所、約束の日時、会話の途中言いたかった事、人の名前、物の名前、物事の思い込み等ときりがありません。でも、毎月の絵手紙サークルの受講日を忘れた事はありません。

絵手紙を始めたのは、十一年前、生きがい創造学園の講座案内から「絵手紙教室」を選んだのがきっかけです。絵心もなく、絵筆も持った事もないところからの始まりだったので不安でした。ところが、そこでの良い人達との出合いがこんなに長く続ける事ができたのだと思います。途中、家族の介護のため二年の中断がありますが、再度サークルに誘って頂き、熱心にご指導下さる和田静子先生やサークルの皆さんの温かい思いに感謝しています。

先生は、毎月のテーマに合わせて沢山の絵手紙を用意され、それに添えられた言葉に感動し、頑張ろうという気にさせられて、楽しい時間を過ごしています。

今年、サークルをもう卒業かなと考えている時、仲間の人達の励ましで、もう一年頑張ってみることにしました。

私の周りには、いつも心強く優しい方達に恵まれ、絵手紙での出合いに感謝し、幸せに思っています。

(角野 藤原 喜美代)

コーラスサークル ひろせ

「コーラスひろせ」に感謝

平成十九年に主人の両親が高齢になり、見守りの為西条から引越して来ました。しばらくは、仕事もしていましたが、段々忙しくなり、仕事を辞めました。少し余裕が出て来た頃、何となく手に取ったパンフレットに『生きがい・募集・コーラス』の文字が目にとまり、音痴でカラオケの苦手な私が事務所に問い合わせをしていました。

「コーラス講座にはテストがありますか」

「皆で楽しく歌う講座ですよ」

事務所の答えに、背中を押され入会申込みをし、運よく入会することができました。

主人の両親が見守り↓お世話↓介護と大変になって行く中、月二回のコーラスで『大声が出せれる』『人と話せる』ことなどが唯一のストレス発散とエネルギー補充になっていました。

現在は、コーラスで出会った友達の刺激を受けて、日々を楽しんでいます。

「コーラスひろせ」ありがとうございます。

奥坂聰子先生、今後ともよろしくお願いします

(泉川 仙波 和子)



生け花サークル さつき

素敵な楽しい時間



退職後に友人と行った学園祭。生き生きと自信にあふれた表情で、色々な事に挑戦し活動されている姿を拝見し作品に触れ刺激を受け、私も第二の人生を楽しみたいと思いました。中でも、美しい花に魅了され、生けてみたいなあとの気持ちで始めた生け花。早いもので気がつけばすでに七年。

「さあ始めましょう！」と優しい鴻上美智甫先生の声でスタート。

生け花は本当に奥深く、何年経過しても上手く生ける事が少なく、生ける最中も教えて頂く事が沢山あります。先生の手で花の茎や木の幹の向きを変えて頂くと、それぞれ居場所を得たように、花材は生き生きとして、花器全体の景色が変わります。先程まで悪戦苦闘して生けていたのに、魔法にかかったようで、ただただ驚きと頷きの連続です。

「良いですねー 今日はお直し無いですねー」と言ってくれて頂くには、まだまだ時間がかかりそうですが、生ける間の集中や緊張感が自分にとって心地良く大好きな時間です。

「はあば、今日も玄関のお花可愛いね」と言ってくれる孫の声を励みに、元気で続けられる事に感謝しながら、楽しみたいと思います。

先生・サークルの皆さん、これからもよろしくお願いします。

(中萩 井上 達子)

組み木サークル いこのこ

一病息災



世界中、コロナ禍に苦しめられています。我が学園でも緊急事態宣言やまん延防止措置で学園休園になる時期もありましたが、組み木サークルいこのこの仲間は一人もコロナに感染することなく活動を続けています。

今年の初め、私はコロナでは無いのですが、若い時から不整脈の持病があり、循環器内科で定期検診を受けたところ、心筋梗塞の診断結果で即入院となりました。

幸いに心筋梗塞まで進行していなくて、カテーテルにて冠動脈の細くなっている所をステントで広げ処置完了。一週間で退院することができ医学の進歩に驚きました。

心身ともに健康でないと、何をしても楽しくありませんから、定期健康診断や適度な運動、主にウォーキングをして健康には気を付けています。

ところが、身体的健康以外にひそかに忍び寄ってくる認知症という強敵を見逃してはいけません。家族に大変辛い思いをさせます。

指先を動かし脳に刺激を与えることで、予防効果が期待出来るとのこと、コロナ禍の終息を願いつつ感染しないよう注意して組み木創作活動を行います。

(角野 岡崎 清光)

絵手紙サークル 絵手紙なでしこ

「へたでいい」のまま十年

「絵手紙をやってみよう」妻に誘われ、なんとなく始めて十年。和田静子先生が講師に成られた年でもあり、我々なでしこサークルは、勝手に「共に歩んで来た」と思い込んでいる。おめでたいサークルだ。十年も教えて頂きながら、忘れる事の方が多い有様。だが、二つだけ守っていることがある。

- 一つ目は「三短」三つの短めだ。
 - 一、短時間で描く。一枚五分程度。
 - 二、短い言葉で気持ちを相手に伝える。
 - 三、短い距離。身近な人へ届ける。
- 三短を心掛けると、絵手紙を描く前に図案の整理、届ける相手への思い、素のままの自分が出せる。

二つ目は「絵手紙は線が基本」
最初は筆の先端を持って線を引くのが難しく、割り箸やペンに逃げていたのだが、和田先生の生きた墨の線に魅了され奮起。ここ三年半、新聞紙や半紙を相手に運筆の基本練習をやっている。だが、未だに筆に使われて、筆を使いこなすまでは程遠い。
それでも、終活を考える年齢になっても目標を持ってやれる事がある自分。褒めたいと思う。
和田先生、何時まで経っても「へたでいい」のままの我々を、これからもよろしくお願いします。

(泉川 砂田 寛)

ピアノサークル メヌエット

ピアノにチャレンジ

私の学生時代、兄はギターを恋人のように離さず、石原裕次郎の歌や昭和の歌謡曲を弾いていた。その影響もあり、特に裕次郎の曲に惚れ込んだ。

時は過ぎ、絵手紙サークルで知り合った友が学生時代ジャズピアノを弾いていたのを聞いた。好きな裕次郎の曲を弾いてもらい、私が歌う事をお願いすると「やりましょう」との返事。早速我が家で弾いてもらった。ジャズのアレンジは格好良くて毎年我が家でホームコンサートを開くことになった。去年はコロナ禍で出来なかったが、ギターを弾く友も加わり、今では10人程が食事と酒を飲みながら友のピアノで好きな曲を歌っている。

私も何か楽器をと思いギターに挑戦。弾き語りが何とか形になったが、続けると指が痛くなり敢え無く挫折。そこで以前から好きな曲をピアノで弾いたらとの思いが募り、練習するも前に進まず。そんな折りスポーツジムで知り合った人が学園のピアノサークルに入っていることを知った。

彼の誘いもあり昨年十月に見学させてもらった。山内恵里先生をはじめ皆様に温かく迎えて頂き、ここなら今年四月に加入した。

両手で鍵盤を弾く事は神業に近いが、先生の明るく的確な指導の下、何とか続けて行きたいと思っている。

(高津 石倉 謙二)

ハーモニカサークル アルカディア

やって良かった!!

東京オリンピック・パラリンピックの開催については、日本国中が、圧倒的多数の反対意見に包まれる中、橋本、小池、菅3首脳による強行突破により7月23日オリンピックの開会式を迎えた。始まってからは、世の中がオリンピックムード一色になった。新型コロナウイルスの感染拡大や、テロの心配もあった中、無事にパラリンピックの開会式までやり終えた。今思うことは、「やって良かった!!」に尽きる。
特にパラリンピックが良かった。

開会式で、片翼の飛行機の女の子、和合由依ちゃんの、芯の強さ、ひたむきさ、可愛さに、心を動かされなかった人は居ないだろう。

2日目の山田美幸ちゃんの泳ぎと、インタビュで見た明るい笑顔と言葉、日本中の人が感動したと思う。全ての疑問や意見に、2人の女の子が答えを示してくれた。

閉会式で見た全ての人に、弾けるような笑顔があった。試合に勝った人も、負けて涙した人も、パラリンピックに参加した、参加できた喜びは、みんな同じだったと思う。

みんな晴れやかな顔をしていたし、見ていた私の心も晴れやかになれた気がする。

和合由依ちゃん、山田美幸ちゃんの、顔を思い出しながら、私もハーモニカの練習をしようと思う。

(船木 合田 修身)

学園歌壇

サークル「短歌みらい」

青田風吹き渡り来る古民家にアユの塩焼きとカッコーの声 竹内 芳子
 花菖蒲陽に輝きていにしえの高貴な方の清楚なたたずまい 高橋 正一
 自販機は夢も売るのがかたますのかブラック押せば微糖転がる 瀬崎 貞三

サークル「短歌いずみ」

短歌会でもやもや残り空仰ぎ明正寺桜に背なを押される 守谷 肇
 サクラサクメールが届きホツとする孫の成長、時に淋しい 尾藤 文子
 春疾風さくらはも砂も巻き上げて無職となって二年目が来た 近藤 美紀

学園柳壇

サークル「ねこやなぎ」

冗談のつもりほんとは本気かも 高橋 正明
 ワクチン終えホツとため息勇気出す 石田 恵子
 多趣味ゆえ課題に追われ歳忘れ 伊藤 京子
 残り火の嵩がわたしを休ませぬ 講師 井原みつ子



贈り物

◎ロビー生け花 令和三年八月度
 鴻上 美智甫 様(講師)
 神野 早希甫 様(講師)
 ◎川柳にいはま 令和三年八月号
 にいはま川柳会 様

学園俳壇

サークル「つれづれ」

淡々と胡瓜揉む手が愚痴を聞く 直野 光正
 風鈴の場所を移して風を待つ 長尾 健治
 吊忍墨壺弾く作事小屋 藤本 進
 老僧は冥想三昧仏法僧
 サングラス外し柔和な顔となる
 のんびりとあるがまま生き蝸牛

サークル「あすなろ」

幼子の笑顔輝く夏帽子 石川伊津子
 西鶴忌浪速の街のちんどん屋 真田 孝夫
 妣恋ふる思い出遠し雲の峰 越智富貴子
 炎天や鞆の中の受信音
 椅子海に向けて味わう夏料理
 声にまで日焼けしてゐる島漁師



編集後記

この「生きがい」は新居浜市のホームページでご覧になれます。このQRコードをご利用ください。



お知らせ

コロナ禍による学園休園の為、下記大会は中止になりました。
 記
 学園グラウンドゴルフ大会 10月20日(水)
 学園ウォーキング大会 11月24日(水)



秋桜

「コスモス」、和名の「桜」ほど散り際は潔くないですね。

新居浜太鼓まつりは、二年続けて太鼓台の勇姿が見られないまま終わってしまいました。寂しい限りです。新型コロナウイルスは人々の命ばかりでなく、日常生活や行事・習慣まで奪おうとしています。こんな疫病神は早く退散して欲しいです。待ちに待った学園再開の日がやってきました。皆様、思い存分学園生活を楽しまししょう。第6波が来ぬように、再び休園することのないように祈りつつ (生きがい子)